

## 所 信 表 明

本日、令和5年第1回定例会6月議会の開会にあたり、議案の提案に先立ち、町政運営に関しまして、町長として私の所信の一端を申し上げます。

はじめに、議員各位におかれましては、川崎町の発展と町民の暮らしを守るため、日夜ご尽力されていることに対し、心から敬意を表するところです。

私は、このたび、町民の信任を得て、2期目となる町政執行に当たる機会を与えていただきました。選挙期間中、町内全域を歩いてまわることで、色々な意見を聞くことができました。そのなかで4年間の実績を評価していただいた声が多くありました。町民の皆さんの立場に立った政治をやってきたつもりですので、そこを評価いただけたのだと感じています。それと同時に、まだまだたくさんの課題があることも実感しました。この期待の声に応えるべく、町民の生活、また川崎町の将来に対する責任を果たし、子や孫の世代まで「川崎町に住んで良かった」と心から言っていただけ町をめざして、全身全霊を注ぎ、取り組んでまいります。

町長就任以来、川崎町の目指す将来像として「ReBorn!川崎町 人を育み、町を創る 10年先も住み続けたい町へ」を掲げ、この将来像を実現するため、町民の皆様と一体となって、まちづくりを進めてきたところであります。

これは、1期目の令和2年に作成した総合計画に掲げられており、10年間の計画であり、すでに3年が経過しました。2期目は計画の4～8年目となり、仕上げの段階を見据えて進めていく必要があります。これまで推進してきた事業をさらに充実させるとともに、新しい事業も推進し、全町的に取り組んでいきます。主役である町民の皆さんとともに、ふるさと川崎が住みよい町になるよう、一緒に町づくりを考えていければと思っています。そのためには、まず町のことを知ってもらう必要があります。今までは、広報紙での情報発信が主でしたが、今はSNSが普及しています。情報発信が希薄であれば、町が何をしているのかわからず、町民の皆さんを置き去りにしてしまいます。SNSなどをうまく活用することで、町民の皆さんの理解を得ていきたいと考えています。

「人づくり」の重要な部分である教育につきましては、基礎学力の向上を第一に、学習習慣の定着を図るとともに福岡県平均以上の学力を目指します。子どもたち一人ひとりの能力や創造力を引き出す教育を推進し、次世代の社会を担う人材の育成をめざします。

すべての町民の幸せの基本は、心も体も「健幸」であることだと思います。川崎町では、「スマートウェルネスシティ」事業を推進していますが、最近、町内でもウォーキングを楽しまれる方々の姿を見かけます。特別なことをしなくと

も、天気の良い日は外に出て家族や友人と歩く。こういった日々の積み重ねが大切であると思います。今後も町民の皆様が楽しみながら健康づくりに関心を持ち、運動習慣を身に着け、いつまでも元気で幸せな生活を送ることができるよう、ソフト、ハード面ともに環境づくりを推進してまいります。

また、選挙期間中私が強く訴えてまいりました「道の駅」の整備につきましては、令和9年春の開業に向け、国や県、関係機関と協議を重ね、地元の皆さんや関係者の方々には丁寧にご説明しながら、着実に進めてまいります。この道の駅は、北九州・苅田地区と甘木・朝倉地区を結ぶ交流地点であり地域活性化の拠点となります。道の駅が整備されることで、新たな雇用を生み、農業生産者の生産意欲も高まることが期待され、また、町内他施設への回遊性も高まることで町全体の消費額も増加します。施設の運営にあたりましては、詳細な市場調査に基づいた運営計画を策定し、健全経営に努め、子や孫の代まで長きにわたって愛される施設を目指してまいります。

さて、今年には町制施行85周年の年であります。振り返りますと、私が町長に就任した年の暮れから新型コロナウイルス感染症が発生し、4年以上コロナ禍が続きました。そのため、イベントや交流事業を中止せざるを得ない状況であったことは、大変心残りでもあります。そこで、若い人たちが町政への関心を高め、参加する仕組みの一つとして「川崎町まちづくり若者会議(仮称)」を発足させ、若い世代の皆さんに、あらためて川崎町の事を知ってもらい、若い力をまちづくりに活かしていただきたいと考えています。また、中止が続いていました「かわさきフェスタ」につきましては、2日間にわたって盛大に開催し、多くの皆さんに喜んでいただけるよう計画しておりますので、楽しみにお待ちしております。

最後になりますが、1期目の町政では、行政と議会が同じ方向を見ながら、車の両輪のように町づくりを推進することができました。今後もこの形を基本として、これからの4年間は「R e B o r n ! 川崎町」の実現に向けて、町民の皆様とともに、先頭に立って全力で取り組んでまいる決意をいたしている所でございます。議会の皆様、町民の皆様には、ご指導ご鞭撻をお願いいたしまして、私の所信表明にかえさせていただきます。

令和5年6月6日

川崎町長 原口 正弘